団体だより

異業種交流会

マジックショーで残暑も吹き飛ばす!?
―8月度定例会を開催―

8月20日、8月度定例会として納涼例会を加古川プラザホテルにて開催しました。

「加古川異業種交流会の歌」を斉唱後、西村会長の挨拶、兼松理事の乾杯にて、料理の提供とともにアトラクションがスタートしました。

LIFEC O代表の山口道成氏によるマジックショーが行われ、会場にはメンバーの驚きの声が響きました。25年のキャリアを持つ山口さんが小道具を使いながら次々とマジックを披露し、ステージにメンバーを上げるなど、客席一体となったマジックショーでした。

盛り上がりを見せたマジックショー

その後のカラオケタイムでは、デザート提供時まで途切れることなくそれぞれ歌いたい曲が披露され、岩崎副会長の中締めの挨拶で終了しました。

参加者は19名

青年部

かこがわ大会への気合を十分に
―9月例会を開催―

9月11日、「第43回近畿ブロック大会ONE HYOGO かこがわ大会決起会」を加古川プラザホテルにて開催し、岡田市長・野北県民局長やOB・OGの方々にもご参加いただきました。

今回の決起会では、かこがわ大会に向けての意気込みを共有し、全体の士気を高めることができました。特に、各メンバーからの熱意溢れる発言や、活発な意見交換は非常に有意義であり、かこがわ大会成功に向けての大きな一歩となりました。

また、余興や交流の時間を通じて、メンバー同士の絆が一層深まったように見受けられました。これまでの近畿ブロック大会の歴史やかこがわ大会の意義を全員が確認し、一年後のかこがわ大会を迎える気合が入りました。参加者は107名

熱意溢れるメンバー

(渉外広報委員会 委員長 新田大)

会議所のうごき

二人合計スコアで競う、新鮮な感覚
―会員企業対抗ダブルスゴルフ大会を開催―

8月24日、第2回会員企業対抗ダブルスゴルフ大会を加古川市ゴルフ協会との共催で、城山ゴルフ倶楽部にて開催しました。

初回は2月開催、今回は35度を超える真夏日の酷暑の時期でしたが、会員企業27社から計64名が参加しました。

ダブルペリア方式で2名1チームの合計スコアを集計し順位を決定、初参加の「ハマダコンフェクト㈱岡屋英二さんと濱田晋さん」チームが優勝を飾りました。

優勝したハマダコンフェクト㈱の濱田さん(左)と岡屋さん(右)

参加者からは「二人のスコア合計で競うのは、新鮮で一味違った楽しさがある。企業対抗だから力も入る」との声が聞かれました。

会員相互の交流と親睦、またゴルフの振興も目的とするこの大会、次回は令和7年2月15日㈯に加古川ゴルフ倶楽部にて開催を予定しています。ご案内をお楽しみに!

会議所のうごき

東はりま再発見「絵と写真展」を開催
―東はりまの魅力を再認識―

8月21日～23日、東はりま再発見「絵と写真展」を開催、水彩画・油彩画・写真の各部門には、東はりまのお気に入りスポットを題材にした計203点の出展がありました。

今年は「よくがんばったで賞」も追加で設けられ、厳正な審査の結果、入賞作32点が下記のとおり選ばれました。たくさんの方にお越しいただき、皆さん一枚一枚ゆっくりとご覧になり楽しんでおられる様子でした。

入賞者名簿（順不同・敬称略）

※賞名、入賞者名、作品名

加古川商工会議所会頭賞	河野 幹太	「てんとうむしみつけたよ」
	松本 英彦	「浜宮天神社の参道」
	西村 剛	「芽吹く」
	明野 敏行	「桜の木の下で」
加古川市長賞	牛尾 旭陽	「ひまわり」
	河合 康一	「クスノキ」
	中村 雄太郎	「散歩道」
	片山 昭子	「志方町の見どころ」
加古川観光協会長賞	村上 愛舞	「竹の子」
	堅田 清美	「花の寺」
	笠井 史代	「鶴林寺」
	清光 静枝	「次世代に引き継ぐ」
よくがんばったで賞	基 優琴	「たなばた」
	金山 知花	「ヨーヨーつり」
	若松 里桜	「七夕」
佳作	橋本 正子	「ヴギウギなニッケ社宅」
	鈴木 信子	「闘竜灘」
	藤城 三千子	「港の夏」
	藤原 昌晴	「鶴林寺」
	藤原 和茂	「立ち話（旧工楽邸前にて）」
	大西 敏晴	「夕日をあびて巣立ちまぢか」
	三浦 唯	「ジャポニズム」
	菅野 重信	「高砂の松」
がんばったで賞	山本 汰音	「竹の子」
	玉垣 杏	「あじさい」
	増田 尋	「かぶとむし」
	谷河 青空	「だいすきなすべりだい」
	宮永 ひまり	「くさぶえピーとならしたよ」
	石塚 煌	「たなばた」
	川尻 瑚夏	「動物園」
	池田 莉子	「七夕」
	石﨑 未莉	「わにわにとわたし」

入賞作品32点のWEB展示会を当所ホームページで開催しています。

加古川商工会議所会頭賞
写真の部（一般の部）
明野 敏行さん「桜の木の下で」

多くの素晴らしい作品の中で、まさかこのような賞を頂けるとは思っておらず、とてもうれしいです。この作品は、多木浜洋館をバックに桜が咲き誇る、日本らしい風景が撮れたと思います。たまに訪れるこの場所は、美しい景色の中に公園で和気あいあいとする家族を見られて心が和むいいところです。

加古川商工会議所会頭賞
油彩画の部
西村 剛さん「芽吹く」

新緑の綺麗な色を表現できるようにこだわり、長い時間をかけて制作しました。高砂総合運動公園では毎朝ラジオ体操が行われ、作品に描いたこの場所は夏になると欅の葉が生い茂り市民の憩う木陰になります。秋の紅葉の時期も綺麗ですが、夏の生い茂った新緑が竜山と重なっている様子もお気に入りです。